

令和4年 大崎町成人式

夢と希望、感謝を胸に

令和4年1月5日（水）に催された大崎町成人式。
今年は男性46名、女性85名の計131名（技能実習生21名含む）が
新成人となり門出の日を迎えました。



20年前の出来事
(2001-2002)

小泉内閣発足 / 東京ディズニーシー開園 / アメリカ同時多発テロ事件発生 / iPod 発売 など

晴れ晴れとした表情と少し緊張した面持ちで町中央公民館に集まった新成人たち。再会を喜び合う歓声が響きました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場時の手指消毒や検温の実施、間隔を空けた席の配置、式典の簡素化など、感染症対策を講じた上で開催されました。式典は、町高校生クラブの2名による司会です。ターゲット。オープニングでは、

中学時代を振り返るスライド

ショーが流れ、自分の写真が映し出されると歓声が沸き、会場は大いに盛り上がりました。新成人の抱負を東水流花倫さんが、謝辞を東永明さんがそれぞれ務め、両親への感謝と未来への力強い決意を述べました。式典後、会場の外では記念撮影をする姿が見られ、晴れの日を喜ぶ笑顔であふれていました。大崎町の未来を担う新成人。今日という日を境に更なる成長を見せてくれると思います。

「地域に貢献できる医療従事者になりたい」



東水流 花倫さん

「大崎町の新成人として恥じないよう
気持ち新たに頑張ります」



東永明さん